

審議した議案の主なものは次のとおりです。

条例等

◎白石市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例

新型コロナウイルス感染症対応の中で、行政分野のデジタル化の遅れが強く認識されたことを受け、国においてデジタル社会の実現に向けた重点計画が示されました。

このことから、行政手続きのデジタル化を加速させ、申請・届出等のオンライン環境を整備し、市民の利便性向上と行政の簡素化効率化を図るため、新たに条例を制定するものです。

◎白石市職員の定年等に関する条例の二部を改正する条例

地方公務員法の一部を改正する法律の施行等に伴い、職員の定年を引き上げるとともに、管理監督職務上限年齢制と定年前再任用短時間勤務制の導入等に関し、必要な事項を定めるため、条例の一部を改正するものです。

◎白石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険特別会計において単年度収支の赤字が続ぎ、財政調整基金が減少していることや、将来的な宮城県国保料水準の統一化を見据え、財政の健全化を図るため、国民健康保険税率の改正が必要なことから条例の一部を改正するものです。

【主な内容】

●医療給付費分

○均等割(現行) 2万2千800円
〔改正後〕 2万3千円

●後期高齢者支援金分

○所得割(現行) 2.1%
〔改正後〕 2.8%

○均等割(現行) 7千200円
〔改正後〕 9千600円

○平等割(現行) 5千400円
〔改正後〕 7千円

●介護納付金分

○所得割(現行) 1.8%
〔改正後〕 2.0%

○均等割(現行) 8千400円
〔改正後〕 9千400円

○平等割(現行) 4千200円
〔改正後〕 4千800円

◎白石市立学校の設置に関する条例の一部を改正する条例

不登校児童・生徒が増加傾向にある中、不登校特別校を設置するため、条例の一部を改正するとともに、関係する条例を改正するものです。

◎白石みらい教育基金条例(最終口提案)

企業や団体からの寄付等を活用し、令和5年4月開校予定の不登校特別校や小規模特認校小原学園の教育環境整備、将来的な学校再編と教育内容充実の取り組みへの活用など、安心して教育を受けることができる環境の構築・育成支援を図るため、基金を造成するものです。

◎指定管理者の指定について

令和5年3月31日で指定期間が終了する27施設について、改めて指定管理者とその期間を指定するものです。

●指定の期間(3年)

○第87号議案・第97号議案の4施設

令和5年4月1日から
令和8年3月31日まで

第92号	指定管理者の指定について(白石市大鷹沢公民館)	原案可決
第93号	指定管理者の指定について(白石市白川公民館)	原案可決
第94号	指定管理者の指定について(白石市福岡公民館)	原案可決
第95号	指定管理者の指定について(白石市深谷公民館)	原案可決
第96号	指定管理者の指定について(白石市小原公民館)	原案可決
第97号	指定管理者の指定について(白石市障害者地域活動支援センターポプラ)	原案可決
第98号	指定管理者の指定について(白石市福祉プラザやまぶき・白石市福祉作業所やまぶき園)	原案可決
第99号	指定管理者の指定について(白石市子育て支援 多世代交流複合施設)	原案可決
第100号	令和4年度白石市一般会計補正予算(第7号)	原案可決
第101号	令和4年度白石市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
第102号	令和4年度白石市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
第103号	白石市議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第104号	白石市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第105号	白石市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第106号	白石市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第107号	白石みらい教育基金条例	原案可決
第108号	指定管理者の指定について(公立刈田総合病院)	原案可決
第109号	令和4年度白石市一般会計補正予算(第8号)	原案可決
第110号	令和4年度白石市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決
第111号	令和4年度白石市介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決
第112号	令和4年度白石市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決
第5号	議員提案 白石市議会議員定数条例の一部を改正する条例	原案可決
第6号	議員提案 医療機関・介護事業所等における物価高騰への支援の拡充を求める意見書	原案可決
第7号	議員提案 免税軽油制度の継続を求める意見書	原案可決